

株式会社イオンファントジー

ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書

2025年8月29日

当社概要

- 株式会社イオンファンタジーは千葉県千葉市に本社を置き、当社および子会社にて、イオングループ及びその他のディベロッパーが運営する国内外のショッピングセンター内を中心に、遊戯施設（ファミリー向けアミューズメント施設及びプレイグラウンド施設等）を運営しております
- 当社グループは、企業に求められる社会的役割について検討を重ね、創業以来大切にしてきた社是により社会的存在意義への想いを加えた、「パーパス：こどもたちの夢中を育み、“えがお”あふれる世界をつくる。」を制定しております

当社概要

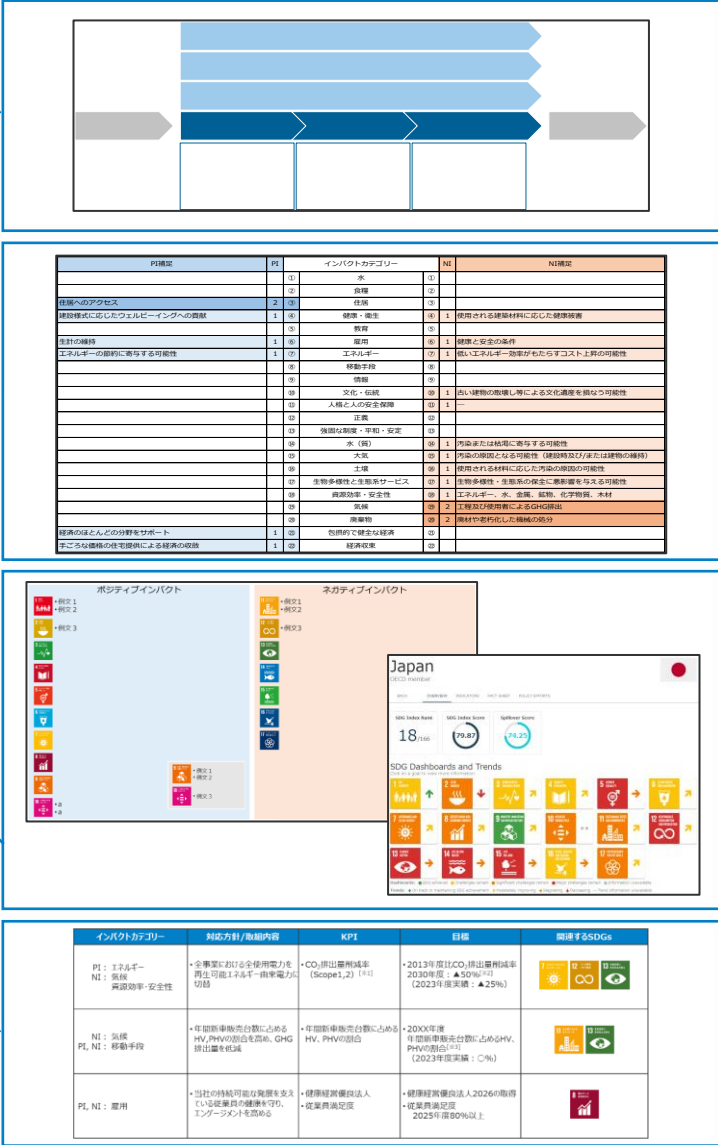
社名	株式会社イオンファンタジー
所在地	千葉県千葉市
設立	1997年2月
資本金	1,824百万円
事業内容	ショッピングセンター内「アミューズメント施設」及び「プレイグラウンド施設」等の運営
売上高（連結）	87,240百万円（2025年2月期）
社員数（連結）	4,620名（2025年2月期）
連結子会社	永旺幻想(中国)児童遊樂有限公司 AEON FANTASY(MALAYSIA)SDN.BHD. AEON FANTASY GROUP PHILIPPINES,INC. 他



インパクト分析フロー

- 下記のフローで当社グループのインパクト（環境・社会・経済に与える影響）を分析いたしました

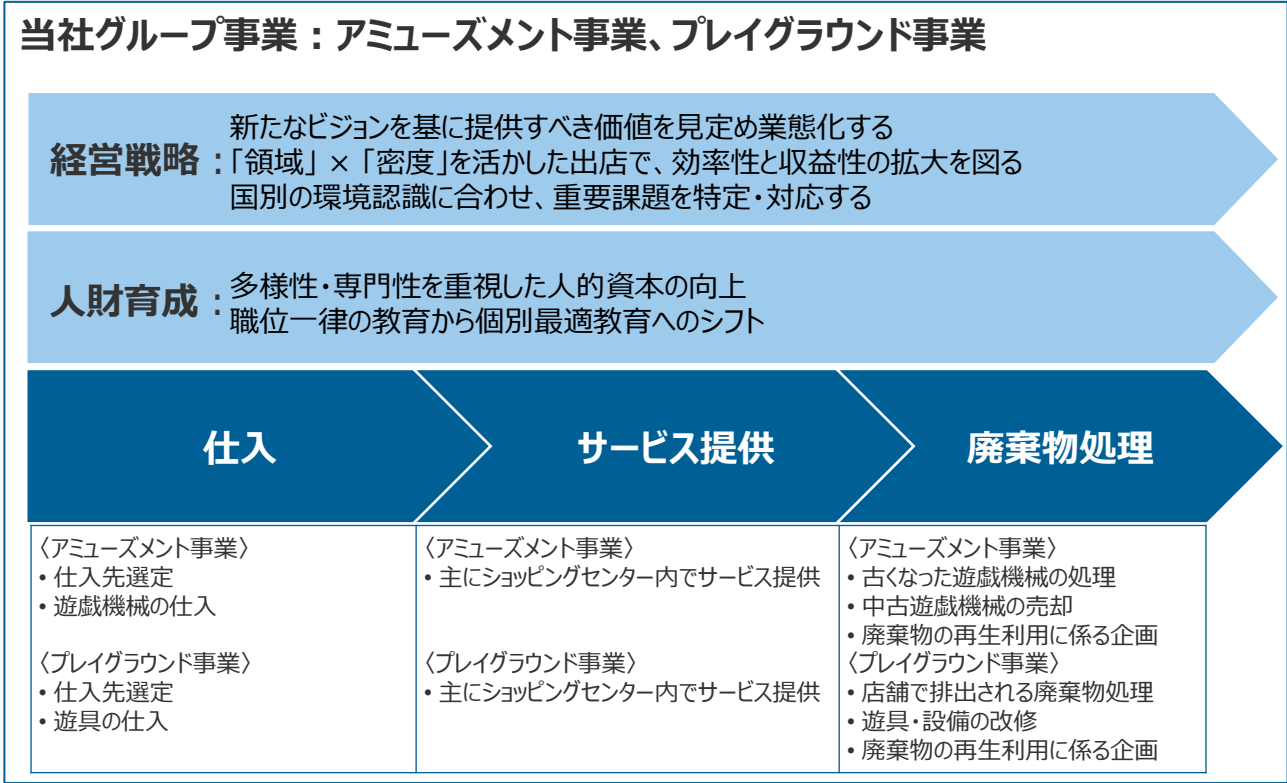
工程		内容
①	バリューチェーン分析	当該事業が経済的価値を創出するに至るプロセス（製品・サービスの構想、製造、提供、消費等）を特定します。
②	インパクトマッピング	国際標準産業分類（ISIC）を用いて、業種別の一般的に想定されるポジティブ／ネガティブインパクトを確認します。
③	インパクトの特定	上記①②及びヒアリング結果等から当該事業のインパクトを特定の上、SDGs等社会的な要請との整合を確認します。
④	KPI・目標の設定	ポジティブインパクトが増大する、あるいはネガティブインパクトが抑制されるようなKPIと目標を設定します。



バリューチェーン分析（当社グループ事業：アミューズメント事業、プレイグラウンド事業）

- 公表資料ならびに当社へのインタビューから、当社グループの事業分野のうち、アミューズメント事業、プレイグラウンド事業をバリューチェーン*分析の対象としました
- アミューズメント事業、プレイグラウンド事業とも、中古品取扱、廃プラスチック再生を川下として整理しています

*当社グループおよび川下の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ



川下

- ①中古品取扱
- ②廃プラスチック再生

インパクトマッピング (当社グループ事業：アミューズメント事業)

- ・ 特定した当社グループの事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）のマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

当社グループ事業：アミューズメント事業
⇒ ISIC：9329 他に分類されないその他の娯楽・レクリエーション活動

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足
		①	水	①	
		②	食糧	②	
		③	住居	③	
ウェルビーイングに貢献する	1	④	健康・衛生	④	
		⑤	教育	⑤	
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1 労働条件
		⑦	エネルギー	⑦	
		⑧	移動手段	⑧	
		⑨	情報	⑨	
		⑩	文化・伝統	⑩	
		⑪	人格と人の安全保障	⑪	
		⑫	正義	⑫	
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬	
		⑭	水（質）	⑭	
		⑮	大気	⑮	
		⑯	土壌	⑯	
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰	
		⑱	資源効率・安全性	⑱	
		⑲	気候	⑲	
		⑳	廃棄物	㉔	1 オフィスや施設からの廃棄物
		㉑	包摂的で健全な経済	㉑	
		㉒	経済収束	㉒	

(凡例) PI：ポジティブインパクト、NI：ネガティブインパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

インパクトマッピング (当社グループ事業：プレイグラウンド事業)

- ・ 特定した当社グループの事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）のマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

当社グループ事業：プレイグラウンド事業
⇒ ISIC：9321 遊園地・テーマパーク

PI補足	PI	インパクトカテゴリー			NI	NI補足
		①	水	①		
		②	食糧	②		
		③	住居	③		
ウェルビーイングに貢献する	1	④	健康・衛生	④		
		⑤	教育	⑤		
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1	労働条件
		⑦	エネルギー	⑦		
		⑧	移動手段	⑧		
		⑨	情報	⑨		
		⑩	文化・伝統	⑩		
		⑪	人格と人の安全保障	⑪		
		⑫	正義	⑫		
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬		
		⑭	水（質）	⑭		
		⑮	大気	⑮		
		⑯	土壌	⑯		
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰		
		⑱	資源効率・安全性	⑱		
		⑲	気候	⑲		
		⑳	廃棄物	㉔	1	オフィスや施設からの廃棄物
		㉑	包摂的で健全な経済	㉑		
		㉒	経済収束	㉒		

(凡例) PI：ポジティブインパクト、NI：ネガティブインパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

インパクトマッピング (川下①：中古品取扱)

- ・ 特定した川下の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）のマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

川下①：中古品取扱 ⇒ ISIC：4774 中古品小売業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足
汚染回避に貢献する可能性	1	①	水	①	
		②	食糧	②	
		③	住居	③	
		④	健康・衛生	④	
		⑤	教育	⑤	
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1 労働条件
		⑦	エネルギー	⑦	
		⑧	移動手段	⑧	
		⑨	情報	⑨	
		⑩	文化・伝統	⑩	
		⑪	人格と人の安全保障	⑪	
		⑫	正義	⑫	
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬	
水質汚染の軽減に貢献する可能性	1	⑭	水（質）	⑭	
大気汚染の軽減に貢献する可能性	1	⑮	大気	⑮	
さらなる資源抽出を減らす可能性	1	⑯	土壌	⑯	
さらなる資源抽出を減らす可能性	1	⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰	
さらなる資源抽出を減らす可能性	2	⑱	資源効率・安全性	⑱	
さらなる資源抽出を減らす可能性	1	⑲	気候	⑲	
商品の再利用による廃棄物削減	1	⑳	廃棄物	㉑	
健全な経済に不可欠な小売業	1	㉑	包摂的で健全な経済	㉑	
		㉒	経済収束	㉒	

(凡例) PI：ポジティブインパクト、NI：ネガティブインパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

インパクトマッピング (川下②：廃プラスチック再生)

- ・ 特定した川下の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）のマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

川下②：廃プラスチック再生
⇒ ISIC：3830 材料再生業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー			NI	NI補足
		①	水	①		
		②	食糧	②		
		③	住居	③		
健康（衛生）に貢献	2	④	健康・衛生	④		
		⑤	教育	⑤		
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1	健康と安全の条件
		⑦	エネルギー	⑦		
		⑧	移動手段	⑧		
		⑨	情報	⑨		
		⑩	文化・伝統	⑩		
		⑪	人格と人の安全保障	⑪		
		⑫	正義	⑫		
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬		
水システムの保全に貢献	2	⑭	水（質）	⑭	2	処理・廃棄方法や場所により水システムに悪影響を及ぼす可能性
さらなる資源抽出を減らす可能性	1	⑮	大気	⑮	1	汚染の一因となる可能性
土壌保全に貢献	2	⑯	土壌	⑯		
生物多様性／生態系の保全に貢献	2	⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰		
新たな素材の使用量削減に貢献	2	⑱	資源効率・安全性	⑱	1	エネルギー、水
		⑲	気候	⑲	1	GHG排出
廃棄物管理と削減に貢献	2	⑳	廃棄物	㉑	1	老朽化した機械と車両由来の廃棄物
		㉑	包摂的で健全な経済	㉑		
		㉒	経済収束	㉒		

(凡例) PI：ポジティブインパクト、NI：ネガティブインパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

インパクトマッピング (一覧)

インパクトカテゴリー		当社グループ事業				川下			
		アミューズメント事業		プレイグラウンド事業		中古品取扱		廃プラスチック再生	
		PI	NI	PI	NI	PI	NI	PI	NI
社会 入手可能性、アクセス可能性、 手ごろさ、品質（一連の固有の 特徴がニーズを満たす程度）	①	水				1			
	②	食糧							
	③	住居							
	④	健康・衛生	1		1			2	
	⑤	教育							
	⑥	雇用	1	1	1	1	1	1	1
	⑦	エネルギー							
	⑧	移動手段							
	⑨	情報							
	⑩	文化・伝統							
	⑪	人格と人の安全保障							
	⑫	正義							
	⑬	強固な制度・平和・安定							
環境 質（物理的・化学的構成・性質） の有効利用	⑭	水（質）				1		2	2
	⑮	大気				1		1	1
	⑯	土壌				1		2	
	⑰	生物多様性と生態系サービス				1		2	
	⑱	資源効率・安全性				2		2	1
	⑲	気候				1			1
	⑳	廃棄物		1	1	1		2	1
経済 人と社会のための経済的価値創造	㉑	包摂的で健全な経済				1			
	㉒	経済収束							

(凡例) PI：ポジティブインパクト、NI：ネガティブインパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

SDGsとの関連性（当社グループ事業：アミューズメント事業）

- 環境省のインパクトファイナンスの基本的考え方を参考に、インパクトがあると判定されたカテゴリーについて、SDGsとの関連性を下図の通り整理しました

当社グループ事業：アミューズメント事業

⇒ ISIC：9329 他に分類されないその他の娯楽・レクリエーション活動

ポジティブインパクト



• ウェルビーイングに貢献する



• 生計の維持

ネガティブインパクト



• 労働条件



• オフィスや施設からの廃棄物

SDGsとの関連性（当社グループ事業：プレイグラウンド事業）

- 環境省のインパクトファイナンスの基本的考え方を参考に、インパクトがあると判定されたカテゴリーについて、SDGsとの関連性を下図の通り整理しました

当社グループ事業：プレイグラウンド事業

⇒ **ISIC：9321 遊園地・テーマパーク**

ポジティブインパクト



• ウェルビーイングに貢献する



• 生計の維持

ネガティブインパクト



• 労働条件



• オフィスや施設からの廃棄物

SDGsとの関連性（川下①：中古品取扱）

- 環境省のインパクトファイナンスの基本的考え方を参考に、インパクトがあると判定されたカテゴリーについて、SDGsとの関連性を下図の通り整理しました

川下①：中古品取扱

⇒ **ISIC：4774 中古品小売業**

ポジティブインパクト



- 大気汚染の軽減に貢献する可能性



- 健全な経済に不可欠な小売業



- 汚染回避に貢献する可能性
- 水質汚染の軽減に貢献する可能性



- さらなる資源抽出を減らす可能性



- 生計の維持
- 健全な経済に不可欠な小売業



- さらなる資源抽出を減らす可能性
- 再利用による廃棄物削減



- さらなる資源抽出を減らす可能性



- さらなる資源抽出を減らす可能性



- さらなる資源抽出を減らす可能性

ネガティブインパクト



- 労働条件

SDGsとの関連性 (川下②：廃プラスチック再生)

- 環境省のインパクトファイナンスの基本的考え方を参考に、インパクトがあると判定されたカテゴリーについて、SDGsとの関連性を下図の通り整理しました

川下②：廃プラスチック再生

⇒ **ISIC：3830 材料再生業**

ポジティブインパクト



- 健康（衛生）に貢献



- 水システムの保全に貢献



- 新たな素材の使用量削減に貢献



- 生計の維持



- 新たな素材の使用量削減に貢献
- 廃棄物管理と削減に貢献



- 生物多様性／生態系の保全に貢献



- 生物多様性／生態系の保全に貢献

ネガティブインパクト



- 汚染の一因となる可能性



- 処理・廃棄システムや場所によっては、水システムに悪影響を及ぼす可能性がある



- エネルギー、水



- 健康と安全の条件



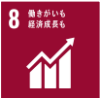
- エネルギー、水
- 老朽化した設備と車両の廃棄



- GHG排出

KPI・目標の設定について

- 以上のような分析結果を基に、インパクトマッピングにより特定されたインパクトについて、当社グループが定めるマテリアリティならびにサステナビリティ基本方針等との整合性を踏まえ、KPI・目標を以下のように選択し、設定しました
- 目標に対する実績の進捗、新たな目標値の設定については年次モニタリングで確認します

インパクトカテゴリー	対応方針/取組内容	KPI	目標	関連するSDGs
PI: 健康・衛生	・こどもたちの未来への貢献	・インクルーシブな遊び場の満足度※1	・2030年：75%	
PI, NI: 雇用	・従業員がいきいきと働ける組織づくり	・ファンタジーピープルいきいき度※2 ・障がい者雇用率 ・男性育児休暇取得率	・2030年：75% (2024年度実績：48.9%) ・2030年：5% (同上：4.2%) ・2030年：100%維持 (同上：100%)	
PI, NI: 資源効率・安全性 気候 廃棄物	・脱炭素社会・循環型社会・ 生物多様性保全の実現	・Scope3の削減※3 ・店舗で廃棄する遊戯機械・景品廃棄率 ・店舗で使用するプラスチック総量	・2040年：実質ゼロ (2023年度実績：42,722t) ・2030年：10%未満 (2024年度実績：遊戯機械の廃棄率7.3%) ・2030年：▲30% (2019年度比) (同上：▲77.5%)	  

(凡例) PI：ポジティブインパクトの拡大、NI：ネガティブインパクトの抑制

※1 障がいをもったおこさまでも遊べる遊戯機械・遊具の拡大や企画の推進によって、誰もが安心して遊べる場所

※2ファンタジーピープル：イオンファンタジーで働くすべての人々

いきいき度：従業員サーベイ項目のうち、「働きがい」「働きやすさ」「成長」に関する項目の平均肯定回答率

※3 集計範囲：当社の国内事業



ご留意いただきたい事項

- 本評価書の内容は、あおぞら銀行がその裁量により信頼できると判断した現時点で入手可能な公表資料や借入人へのヒアリングを通じて収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估し作成されたものですが、あおぞら銀行は、当該情報の正確性、適時性、網羅性、完全性及び特定目的への適合性その他一切の事項について表明または保証するものではなく、当該情報を使用した結果について一切の責任を負いません。
- あおぞら銀行は、法律、会計、税務等の専門的資格を求められる内容に関しアドバイスを行う立場にありません。これらの専門的内容等につきましては、独立したそれぞれの専門家にご相談願います。
- 本評価書に係る一切の権利はあおぞら銀行が保有しています。本評価書の全部または一部をあおぞら銀行に無断で複製、翻案、改変等することは禁止されています。